

かもう公民館 図書室だより

平成26年度 6月号
蒲生公民館図書室 ☎52-1771

6月 (水無月 みなづき)

入梅(にゆうばい)は、梅雨入りを意味する雑節のひとつです。じめじめとうとうしい梅雨の時期。でもこんな季節だからこそ、雨に濡れてしっとり咲くアジサイの花が、より生き生きと雨空を彩ります。いのちを潤す季節です。

(参考資料:「12か月のきまりごと歳時記」)



保存期限切れ雑誌の配布を行います*

6月14日(土)より、蒲生公民館図書室での保存期限が切れた雑誌を、希望者の方にお譲りいたします。

配布予定雑誌

「きょうの料理」「栄養と料理」「趣味の園芸」「壮快」「すてきにハンドメイド」「すてきな奥さん」「WITH」「MOE」「おひさま」「TJカゴシマ」「九州じゃらん」「LEAP」「文藝春秋」「武道」「歴史街道」

無くなり次第終了となります。お持ち帰り用の袋などをご持参のうえ、ぜひお気軽に図書室へお越しください。



●6月カレンダー

休室日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

開室日：火～日曜日

(月曜・祝日は休室)

開室時間：9:00～17:00

(12:00～13:00は休室)

貸出冊数：図書5冊・雑誌2冊

貸出期間：15日間

新着図書のご案内

※中央・加治木の本も予約できます。

「腹心の友たちへ」

村岡花子 著



「赤毛のアン」の翻訳家として知られる村岡花子が、全国の「腹心の友」に贈る珠玉のエッセイ集。筆者の波瀾に満ちた生涯と、その心の軌跡をたどる一冊。

マイナー契約でも英語がわからなくても逆境をバネに前に出る！始良市出身、全米一愛される日本人メジャーリーガー・川崎宗則が、野球小僧の生き方を語る。



「逆境を笑え」
川崎宗則 著

「桜島！まるごと絵本」

桜島ミュージアム 著



ぼくたちはなんで桜島に住んでいるの？大正噴火ってどんな噴火だったの？歴史から防災まで、桜島のふしぎと魅力を詰め込んだ、楽しく読める・学べる絵本。

一般書

「マッフルマガジン 鹿児島'15」
「るるぶ大分 別府'14～'15」
「ミントのチカラ」 NHK出版
「酒場詩人・吉田類の旅と酒場俳句」 吉田類
「女のいない男たち」 村上春樹
「しゃばけ」シリーズ1～10 畠中恵

児童書

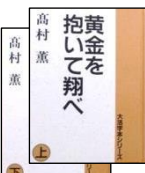
「あんちゃん」 高部晴市
「はしれ、ト！」 チョウウンヨン
「黄昏の岸暁の天」 小野不由美
「レッドデータガール 6」 荻原規子

今月の特設展示コーナー

【特集 目にやさしい大活字本！】

6月といえば梅雨。雨で外出できない日、お家でゆっくり本を読みたいけど、字が小さい…目が疲れる…という方も多いのでは？そんな方に向けて、活字の大きな大活字本を特集します。目にやさしい大活字本で、雨の日の読書を楽しんでみませんか？

「黄金を抱いて翔べ」 高村薫
「冬の花火」 渡辺淳一
「あーん」 向田邦子
ほか多数



福島の新聞
たばかりのシ
堀川にか
たばかりのシ
堀川にか
たばかりのシ
堀川にか

※本文より抜粋

ぐるぐる蒲生めぐり

馬櫛神 (ばれきじん)

蒲生八幡神社の境内に、馬櫛神を祀る碑と社があります。馬櫛神とは馬の守護神で、両足で猿とセキレイを踏み、両手に剣を持つといわれています。蒲生にはかつて青敷と呼ばれる地に牧場があり、明治の初めに閉鎖されるまで数多くの良馬が飼育されました。島津義弘の愛馬、膝突栗毛は、この青敷牧場で生まれた馬だという説も。馬との関わりが深かった蒲生。ぜひ一度、お参りしてみたいかがでしょうか。



参考資料
「蒲生郷土史」
「蒲生八幡神社の歴史」